



# 虹の子だより

2022年9月1日 社会福祉法人 健翔会 虹の子保育園  
〒841-0038 鳥栖市古野町 194-2 Tel 0942-84-7716  
ホームページ <http://www.kensyoukai.or.jp> 発行責任者 緒方 克成

朝夕の空の色や肌に触れる風にどことなく季節の移り変わりを感じる頃となりました。しかしながら新型コロナウイルス感染症が全国的に猛威を振っており、終息に向けてなかなか油断ができない状況が続いています。保護者の皆様には、感染症対策にご協力いただき感謝申し上げます。

子どもたちは暑さなんて平気。暑い夏の間、水遊びを十分に楽しみました。9月は「敬老の日」や「秋分の日」など祝日がある月です。おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に遊んだり、祖先を敬ったりして亡くなった人々をしのぶ日と定められています。ご家庭でも子どもたちとお話をしてください。

これからは戸外での活動が増えるとともに、朝晩は涼しくても日中は暑い日が続いています。「早寝・早起き・朝ごはん」で元気にいろんな活動に取り組みますようご家庭でもご配慮をよろしくお願ひします。

園長 緒方 克成

## 行事予定



14日(水) 食育 ぶかし芋 de だんご作り  
(すみれ対象)

30日(金) サッカー教室  
(ひまわり組対象)

※16日(金)に予定しておりましたが、「敬老の日のつどい」はコロナ感染拡大のため中止とさせていただきます。

＜英語教室：第2・4月曜日＞ (3,4,5歳児)  
12日 26日  
＜体育教室：木曜日＞ (3,4,5歳児)  
1日 8日 15日 22日 29日  
＜フッ素洗口：木曜日＞ (4,5歳児)  
7日 14日 21日 28日

## 乳児クラスだより

0歳児クラスの子供達は、自立に向けて保育士と一緒に身の回りの事を出来る事からコツコツ！と頑張っています。今回は、『どんな遊びをしているの？』遊びについて紹介したいと思います♪

【粗大運動あそび】体の姿勢、移動を中心とした動きで、腕や脚、体幹のバランスを必要とします。自分の身体を知り、上手に調整しながら使うことが出来るようになります。



座る・這う・立つ・歩く・走る・投げる・登る・降りるが上手に出来るようになるよ☆

【微細運動あそび】粗大運動で体の調整力が身につくと、腕全体を上手に使い指先をたくさん使うことが出来るようになります。

保育士 田中 由佳里



肩・肘・手首・指のどこに力を入れて、抜いて、曲げて♪器用に手の操作が出来るよ♪



日が落ちるのも少しずつ早くなり、季節の変わり目を子ども達と一緒に感じていきたいと思ひます。

秋を迎えましたが、残暑で汗ばむ日が続くは続きそうです。引き続き暑さ対策にも気を配ながら過ごしたいと思ひます。

先月は暑い日が続いたため、なかなか水遊びや外遊びができなかった分、お部屋での活動を楽しみました。体をいっぱい動かせるように廊下でボール遊びやトンネルをくぐり、遊びました。指先を使う机上遊具やシール遊びを楽しみました！一人一人の「したい！」という気持ちを引き出せるよう今後もかかわってきたいと思ひます。

新型コロナウイルスだけでなく、この時期からはインフルエンザをはじめ秋～冬シーズンに流行しやすい感染症など、子ども達の健康管理・安全対策には十分に気を付けていきたいと考えております。引き続きご家庭でもご協力お願いいたします。

保育士 高木 琴乃



残暑厳しい中、少しずつですが秋の訪れを感じる季節となりました。

水遊びや体ふきを通して、心地よさや水の不思議な感触を楽しみ、自分で衣服の着脱を覚えスムーズにこなす姿も見られるようになりました。「見てて！出来るよ！」と、子どもたちの自信みなぎる姿がここにあります。私たちも援助から見守りに、大きく成長する姿になんとか寂しく思う気持ちになります。子どもたちの自立の姿を精一杯応援していきたいです！夏の思い出をお部屋でもたくさんお話しして頂けるようになりました。「お母さんとね♪」「お父さんとね♪」とお友だちや保育士に思い出話をする子どもたちの姿にほっこり温まるゆり組です♡

保育士 菊本 奈緒子



## ほけんだより

暑い夏をエネルギッシュに過ごした子どもたち。そろそろ夏の疲れが出るころです。元気に活動に向かえるよう、今一度、子どもの健康生活を見直してみましょう。

！季節の変わり目は、体調に注意！猛暑が続く中でも、少しずつ気温が30℃を下回る日ができました。日中の日差しがいくらか和らいでくると、体を動かしやすくなります。たくさん体を動かし元気な体作りを目指しましょう。例年、朝晩が涼しくなり始める季節の変わり目は、体調を崩すお友達がふえてきます。気管支の弱い子やアレルギー体質の子はちょっと大変な時期でもあります。生活のリズムを見直し、体調の変化に気を付けましょう。

看護師 森 あけみ